



纪念中日邦交正常化50周年

《摄影家冈本央镜头下的孩子们》

摄影 作品 展

2022.6

前言

每个人的内心深处，都有一片清澈美好的记忆，记录着纯真难忘的童年时光。它像色彩斑斓的调色板，丰富多彩，像夏夜璀璨的星空，绚烂多姿。天真纯净的童心童趣承载着人们向往的真善美，保存着人类最珍贵的品质。

日本摄影家冈本央40多年来用镜头记录下了不同历史、文化、风俗特点下中日两国儿童的生活百态，通过作品展现两国人民精神风貌的时代变迁，体味人与人之间交流的真谛，表达对中日世代友好的美好期盼。

今年是中日邦交正常化50周年。中国人民对外友好协会与日本中国文化交流协会共同举办《摄影家冈本央镜头下的孩子们》摄影作品展。希望纪念中日邦交正常化50周年的同时，更好促进中日人文交流与合作，推动两国民众尤其是年轻一代相知相亲，夯实两国关系的民意社会基础，让中日友好事业薪火相传。

少年儿童是人类的未来和希望。让我们携手同行，共筑人类命运共同体，共同为孩子们创造和平友好的美好未来。



序文

どんな人も、美しく純真で忘れられない子ども時代の記憶を、心の奥底に刻んでいます。それはカラフルなパレットのように、夏のきらめく星空のように、豊かで、多彩で美しいものです。純粋で無邪気な子供たちの天真爛漫なさまは、人々が憧れる真・善・美を持って、人類の最も美しいものを保っています。

日本の写真家岡本央さんは40年余りにわたり、それぞれ異なる歴史、文化、風俗をもつ日中兩國の子どもたちの生活風景をカメラで記録してきました。作品を通じて、兩國人民の精神における時代の変遷を伝え、人と人との交流の意義を味わい、日中の世代友好への期待を表現しています。

今年は日中国交正常化50周年にあたり、中国人民对外友好協会と日本中国文化交流協会が共同主催し、「写真家岡本央が撮った子どもたち」作品展を開催します。日中国交正常化50周年を記念すると同時に、日中の人的、文化的交流と協力をより一層促進し、兩國人民、特に若い世代の相互理解を深めることによって、兩國関係を確固たるものとし、日中友好事業が世代代受け継がれていくことを願っています。

子どもは人類の未来と希望です。私たちは手を携えて、共に人類の未来を共有する運命共同体を構築し、子どもたちのために、平和で友好的な美しい未来を創造しましょう。



纪念中日邦交正常化50周年 《摄影家冈本央镜头下的孩子们》



多年前的日本，正如今天的中国一样处于经济高速增长期，那时多数日本人相信只有经济富足才能实现人生幸福。然而，伴随着“应试为王”的填鸭式教育加速发展，其弊端逐渐显现。最终，20年前日本导入了全日制学校每周五日学制，以培养“生活能力”为目的，开始实施宽松教育。如何有效利用课余时间，避免学习能力下降成为关键。中国去年开始实施“双减政策”，在日本也引起广泛关注，让我不禁想起了20年前的日本。

对于孩子来说真正的幸福是什么？多年来，我以日中两国为中心，在世界各地拍摄了孩子们的闪耀瞬间，目睹了幸福并不只是物质上的富足。即使贫困，也有孩子睁大眼睛憧憬梦想；即使身处逆境，也有孩子关怀家人、温柔待人。我想如果没有这种精神上的充实，无论物质上多么富足，都无法培养出善于人际交往沟通、引领国际关系向好发展的人才。

愿此次摄影展能成为一次启发观众深入思考如何构筑日中两国孩子们幸福未来的契机，为日中友好作出贡献。

—冈本央

日中国交正常化50周年記念 「写真家岡本央が撮った子どもたち」

かつて、今の中国のような高度経済成長期にあった日本では、国民の多くが経済的な豊かさこそが人生の幸せにつながっていくと信じていた。ところが、豊かさを求め、受験一辺倒の詰め込み教育が加速するにつれ、その弊害が語られ始めることに。そしてついには、「生きる力」を育むことを目的に、20年前、完全学校週五日制が導入され、ゆとり教育が実施されることとなった。しかし、手にした休日を有意義に活用しきれないまま、学力低下だけを招く結果となる。一方の中国では、昨年、「双减政策」が発表され、日本でも大きな話題となったが、私はそのニュースを聞いて、20年前の日本を思い出していた。

子どもにとっての真の幸せとは何か。私は日本や中国を中心に、世界の子どもが輝いている瞬間をカメラに収めてきたが、幸せは物質的豊かさだけではない現実を目の当たりにしてきた。たとえ貧しくても、目をキラキラさせて夢を語る子どもたちがいた。不便な環境にあっても、家族を思いやり、他人にも優しく接する子どもたちがいた。そういった精神的豊かさがあれば、いくら物質的に何不自由なく育っても、人と人の関係も、ひいては国と国の関係も、良い方向へと導く人材は育っていかないと思う。

この写真展が、日中の未来を築く子どもたちの幸せについてじっくり考える機会となり、それが日中友好の一助となることを願っている。

—岡本央



第一章 中国的孩子们

第一章 中国の子どもたち



辽宁省 沈阳市 在都市街头看见的时尚姑娘。黄色发饰装饰的发型和面对相机的眼神，都很有范儿。
 遼寧省 瀋陽市 都会の街角で見つけたおしゃれさん。黄色い髪飾りが映える頭も、カメラに向けた視線も、ぱっちり決まっているよ。



云南省 福貢县 僳僳族
 雲南省 福貢県 リス族
 炎熱潮湿の夏日、在绿意盎然的村庄里，遇到了把大叶子当帽子的孩子们，像戴着礼帽的贵妇人。
 ジメジメした暑い日、緑豊かな村で、大きな葉っぱを帽子に見立てて遊ぶ少女たちに出会った。貴婦人みたいだよ。



陕西省 榆林市
 陕西省 榆林市
 我日语问候“你好”后，你们报以美丽纯朴的笑容。这是多么宝贵的礼物啊！
 「こんにちは」と日本語で呼びかけたら、こんな素敵な笑顔で応えてくれた。なんて素敵なプレゼントだろう！



北京市
 北京市
 开学典礼后，第一次进入教室的一年级新生们。脸上骄傲而紧张的表情，中国和日本的孩子们都是一样的。
 入学式を終え、初めて教室に入った新一年生。誇らしさと緊張が入り混じった表情は、中国も日本も同じだね。



贵州省 都匀市
 貴州省 都匀市
 可爱的发夹是你心爱之物吧？也许是因为你小大人模样的表情，手上拿的玉米看起来像一束花。
 可愛いヘアピンは、君のお気に入りかな？ おすまし顔のせいか、トウモロコシがブーケに見えたよ。



新疆维吾尔自治区 塔吉克族
 新疆ウイグル自治区 タジク族
 在群山环绕海拔四千千米的地方，孩子们凝视着清澈冰河的融雪水。能看见什么呢？
 山々に囲まれた標高4千メートルの場所で、透き通った水河の雪解け水を覗き込む。何が見えるのかな？

第二章 日本的孩子们

第二章 日本の子どもたち



千叶县 全身都是泥。尽情嬉戏，相视大笑。

千葉県 全身泥だらけ。思う存分羽目を外して、お互いの顔を見て大笑したら、綺麗な水で泥を洗い流す。ほら、身も心もスッキリだね！



東京都
東京都

稻谷脱壳后，留下很多米糠。晒过太阳的米糠又暖和又柔软，是最舒服的垫子。初すりをしたときに出るたくさんの糠。太陽に照らされた糠は、温かくてふわふわしていて、最高のお布団だ。



青森县
青森县

这里是日本的苹果产地。女孩一个接一个采摘着红红的苹果。如果装上满满一筐，有多少公斤呢？
ここはリンゴの産地。真っ赤に色づいたリンゴを、1個1個、手でもぎ取っていく子どもたち。籠にいっぱい詰めたら、何キロになるのかなあ。



岩手县 岩手県

盂兰盆节是夏季祭祀祖先的活动。按照当地的风俗，孩子们挨家挨户走访，跳起供奉与镇魂之舞。
夏に祖先の霊をまつる行事、お盆。この地域では、子どもたちが各家を回って、供養と鎮魂の舞を披露する。



千叶县 千葉県

怎么变成这样呢？把野草像创可贴一样贴在身上，朋友说你像太阳神，你当真了吧？
野山の草を鮮刺青で貼り付けて遊んでいたら、こんなことに。友達から太陽の神様みたいだって言われて、その気になっちゃったね。



三重县 三重県

骑马爬坡，占卜丰收的祭神仪式。不畏坠马危险，勇敢去挑战的孩子。
馬に乗って急斜面を駆け上がり、豊作を占う神事。馬と一緒に転げ落ちる危険を伴う神事に、果敢に挑戦する子ども。



北海道 北海道

长达三米的款冬（别名蜂斗菜）。把茎切开后会溢出好多水。大叶片可以当雨伞玩儿。
長さ3メートルにもなる大きなフキ。茎を切ると水が溢れ出る。大きな葉っぱは、傘にして遊ぶんだよね。

写在结尾

在中国摄影的时候，我得到了很多中国朋友的关照。没有他们的帮助，就没有我的作品。我由衷地感谢那些中国的普通百姓，他们虽然完全不知道我是谁，来自何方，却对我这个突然到访的日本人热情相待。

中国是我摄影的重要主题，我也因此遇到了一些喜爱中国、有中国朋友的日本孩子。有两名日本孩子，小学时接触到京剧和二胡等中国传统文化，被其魅力折服，开始师从中国老师学艺。他们的故事，被杂志等媒体广泛报道。同时，我也对生活在日本的中国孩子充满好奇。

这些了解两个国家文化的孩子，未来一定会成为日中友好的桥梁。我衷心期望他们将来成长为深化两国民间交流的中坚，为推进日中友好关系贡献一份力量。

—冈本 央

結びに

中国での撮影の際、私はたくさんの中国人にお世話になった。彼らの力なくして、私の作品は生まれなかった。どこの誰かもわからない、突然、訪ねてきた日本人の私に親切にしてくれた、たくさんの中国人の皆様、心から感謝している。

中国が私の大切な撮影テーマのひとつになったことで、私同様、中国を愛し、中国にかけがえのない友達を作った子どもたちとも出会うこととなった。中国の伝統文化である京剧や二胡と小学生のときに出会い、その魅力に取り憑かれ、中国人のもとで学んだ二人の日本人だ。彼らのことは、雑誌などで度々紹介してきた。同時に、日本で暮らす中国の子どもたちにも関心を持ち始めた。

互いの国を知る彼らのような子どもたちが必ずや、未来の日中友好の架け橋になってくれるはずだ。彼らが中心となって民間レベルでの交流が深まっていき、それが両国の良好な関係へとつながっていくことを私は心から願っている。

—岡本 央



小学5年級の子中国の子(左)、在日本の補習班学习日语。在她旁边示范发音的是同年级的日本同学，她主动向为语言学习发愁的中国同学伸出了援手。

日本の夜間中学で日本語の勉強に励む中国の小学校5年生。その横で発音のお手本を示すのは、同級生の日本人。言葉の壁に苦悩する友達の力になりたいと、助っ人を買って出た。



在拥有120年悠久历史的百年侨校横浜山手中华学校，既有居住在日本的中国孩子，也有当地的日本孩子。据说，申请入学的日本孩子越来越多。春节时，学校会举办京剧、舞狮、杂技等丰富多彩的中国传统文化活动。

中国にルーツを持つ子どもたちが通う日本の中華学校の中でも、120年という歴史を持つのが横浜山手中華学校だ。春節の行事では、京剧や獅子舞、中国雑技など、中国の伝統文化が多数披露される。日本人の入学希望者も増えているという。



一位日本小学生，祖母把在中国买的二胡作为礼物送给他后，使他对二胡产生了浓厚兴趣。而后在日本拜中国二胡演奏艺术家为师，进而赴中国中央音乐学院留学深造至今，正在为成为优秀的二胡表演艺术家而勤学苦练。

日本の小学生は祖母の中国土産だった二胡に興味を持ち、日本で中国人二胡奏者に師事。さらに中国の中央音楽院に留学して研鑽を積む。世界で活躍する二胡演奏家を目指している。



原本想成为动作明星的日本小学生迷上了京剧，进入日本京剧团《新潮剧院》，师从中国老师。曾荣获《中国少儿戏曲小梅花奖》，备受各界关注。

アクションスターを夢見ていた日本の小学生が、京剧に心奪われ、日本の京剧団「新潮劇院」で張春祥氏に弟子入り。「中国児童戯曲梅花賞」で見事金賞に輝き、注目を集める。



主办单位：中国人民对外友好协会

日本中国文化交流协会

承办单位：沈阳市人民对外友好协会

沈阳市人民政府外事办公室

协办单位：沈阳市文化旅游和广播电视局

沈阳市教育局

沈河区政府

沈阳市图书馆

日本国驻沈阳总领事馆

主催者：中国人民对外友好協会

日本中国文化交流協会

実施者：瀋陽市人民对外友好協会

瀋陽市人民政府外事弁公室

協力者：瀋陽市文化観光とテレビ放送局

瀋陽市教育局

瀋河区政府

瀋陽市図書館

在瀋陽日本国総領事館